

東京大学大学院農学生命科学研究科

応用生命工学専攻 生物機能工学大講座 酵素学専攻分野 准教授 公募

1	職名	准教授
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和4年11月1日以降
4	任期	なし
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 酵素学専攻分野
7	業務内容	1) 酵素学および構造生物学とその農芸化学分野における展開 2) 担当予定講義・演習： (学部) 生命化学・工学実習、応用生物化学実験 (大学院) 生体触媒分子論、生命工学フロンティアI・II、応用生命工学特別実験I・II・III、応用生命工学演習、応用生命工学特別演習
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 優れた研究業績ならびに教育能力を有し、学部および大学院学生の教育・研究指導等を、熱意をもって積極的に行えること 3) 農芸化学分野における酵素学および構造生物学（クライオ電子顕微鏡等）で、世界をリードする研究を推進できること 4) 当該専攻分野の伏信進矢教授と協力して教育・研究指導等を行えること 5) 上記の講義・演習を担当可能なこと
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 研究業績リスト（本人とコレスポンドングオーサーが分かるように記すこと） 3) 主要論文別刷5編以内 4) 教育業績リスト 5) 社会貢献リスト（学会活動、委員会活動等） 6) 競争的資金の獲得状況（過去5年程度） 7) これまでの研究の自己評価（意義付け）と東京大学大学院農学生命科学研究科における研究の方針ならびに抱負（3000字以内） 8) 東京大学大学院農学生命科学研究科における学部学生・大学院生の指導方針（2000字以内） 9) 応募者の研究・教育経歴等について評価できる方1名の推薦書 10) 9) の推薦者を含めて、応募者に関する参考意見を問い合わせることのできる方2名の氏名・連絡先（住所、電話、メールアドレス等）
14	応募締切	令和4年8月19日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 担当：葛山智久 E-mail: utkuz[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください）

		封筒に「准教授 応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	<p>応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。</p> <p>英語の能力を考慮します。</p>